

市民生活に関わる予算

※「令和7年度予算重点事項」のうち、市民生活に直接的に関係する予算で、年度内に完成する施設や新規・拡充する施策をまとめた。

1 年度内に完成する施設

施 設	内 容	予 算 額
岡崎中央総合公園	・ アジア・アジアパラ競技大会に向け、野球場、総合体育館、多目的広場を改修	岡崎中央総合公園整備業務 2,911,818千円
(仮称)大樹寺住宅(1号棟)	・ 昭和48～49年建築の市営住宅の老朽化による建替え ・ 1棟67戸 ・ 令和7年7月完成予定	大樹寺荘整備業務 875,501千円
	・ 公設民営型の放課後児童クラブを整備 ・ 令和8年4月開所予定	放課後対策施設整備業務 12,181千円
たつみ幼稚園（幼稚園型認定こども園）	・ 既存園舎（遊戯棟）の改修費に対し補助 ・ 幼稚園の認定こども園化により保育枠を確保 ・ 令和8年1月完成予定（令和8年4月供用開始予定）	私立保育園等園舎建替等支援業務のうち 認定こども園園舎建替等事業費補助金 169,800千円
福岡南保育園（保育棟）	・ 昭和49年建築の園舎（保育棟）の老朽化による建替え ・ 令和8年2月完成予定（令和8年3月供用開始予定）	福岡南保育園園舎整備業務 659,331千円
地域文化広場大屋根	・ ふれあい広場に大屋根を設置 ・ 令和7年10月完成予定	地域文化広場施設整備業務 319,920千円

2 新規・拡充する施策

	施 策	内 容	予 算 額
拡	高齢者を対象とした服薬指導の実施	・ 高齢者の保健事業と介護予防事業の一体的実施における新たなハイリスクアプローチとして、薬剤適正化に向けた服薬指導を実施	高齢者保健事業・介護予防一体的実施業務のうち 事業協力者報償金 66千円
新	带状疱疹予防接種の定期接種	・ 年度内に65歳となる方、令和7年度から令和11年度までは、その年度内に70歳、75歳、80歳、85歳、90歳、95歳、100歳となる方などを対象に定期接種を実施 ・ 自己負担額 課税世帯：水痘生ワクチン 3,500円×1回 不活化ワクチン 9,000円×2回 非課税世帯：水痘生ワクチン 1,700円×1回 不活化ワクチン 4,500円×2回 生活保護世帯：無料	予防接種業務のうち 带状疱疹予防接種委託料等 179,652千円
拡	子宮頸がん予防接種期間の延長	・ 平成9年4月2日から平成21年4月1日生まれ的女性で、令和4年4月から令和7年3月までに、1回でも子宮頸がんワクチンを接種した方を対象に、2回目以降の接種期間を延長 ・ 接種期間：令和7年4月1日から令和8年3月31日まで ・ 自己負担額：無料	予防接種業務のうち 子宮頸がん予防接種委託料等 85,110千円
新	トワイライトステイ（夜間養護等）の実施	・ 保護者が夜間就労等により、児童の養育が一時的に困難となった場合に、児童福祉施設において夜間（宿泊可能）及び休日の預かり支援を実施	子育て短期支援業務のうち 子育て短期支援委託料及び措置費 210千円

	施 策	内 容	予 算 額
拡	産前産後ホームヘルプサービス利用期間の拡大	・産前産後ホームヘルプサービスにおける利用期間を拡大 ・利用期間：妊娠中から産後6か月までを産後1年までに延長（多胎）産後2年までを産後3年までに延長（第2子以降）産後3年まで	産前産後家庭支援業務 4,980千円 (※ 事業全体の予算額)
拡	小学校電子黒板の整備	・全小学校1年生の普通教室に電子黒板を整備（全中学校及び全小学校2～6年生の普通教室は整備済）	情報教育推進業務のうち 電子黒板整備委託料 43,871千円
拡	中学校部活動指導員の増員	・中学校の部活動指導員を156人から246人に増員（+90人）	体育行事活動等推進業務のうち 会計年度任用職員報酬等 35,184千円
拡	小学校校内フリースクールの増設	・小学校の校内フリースクールを3校から5校に増設（中学校は全校に設置済）	児童生徒健全育成推進業務のうち 会計年度任用職員報酬等 4,967千円
拡	中学校夜間学級の増設	・中学校の夜間学級を5校から10校に増設	児童生徒健全育成推進業務のうち 校内夜間学級支援員報償金 590千円
拡	行政ヘルプポータルの導入	・行政サービスに関する疑問を24時間365日解決できるよう、市公式ホームページと連携した行政ヘルプポータルを導入	行政手続デジタル化推進業務のうち 市民デジタルプラットフォーム構築委託料 116,820千円
新	汎用予約サービスの導入	・行政サービスの利用に関する予約を、市公式LINEアカウントを活用して、スマートフォンから行うことができるサービスを導入	行政手続デジタル化推進業務のうち 通信運搬費 2,183千円